

「幼保小の架け橋プログラム」とは ～子どもたちの育ちをつなぐ～

就学前から小学校への接続のあり方が課題になる中、文科省は令和 4 年「幼保小の架け橋プログラム」を事業として調査・研究を進め手引書を作成しました。幼保小の架け橋期とは義務教育スタート前の 1 年間と義務教育スタート後の 1 年間の 2 年間を指します。

「架け橋期の円滑な連携や接続で大事にすることは何なのか？」また「幼児期の育ちを小学校へつなぐためには保育者には何が求められているか」を園で振り返り、学びあうことが大切です。

5 歳児の姿は、うまくいかなかったことも含め、多様な体験や人との関わりの中で、ようやく生きていくために必要な資質・能力が芽生えてきた姿であることなどから、一人ひとり今、何が育ちつつあるのかに気づき記録したことを小学校に伝えていく必要があります。質の高い連携により、小学校以降の生活や学習が充実し、学びの基盤が育つように架け橋期のカリキュラム作成に生かしましょう。



講師 神長 美津子 氏

■プロフィール

大阪総合保育大学・同大学院特任教授
國學院大學名誉教授

宇都宮大学教育学部附属幼稚園教諭にて 20 年勤務。
平成 7 年より文部省初等中等教育局幼稚園課教科調査官、平成 17 年より東京成徳大学、國學院大學にて保育者養成に当たる。令和 3 年度より現職。
現在、国立教育政策研究所幼児教育研究センター上席フェロー

■著書(共著・監修)

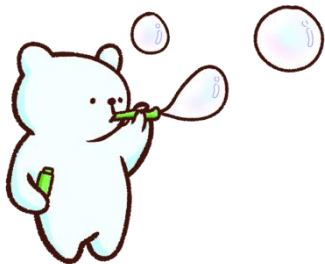
『魅力的で特色ある園をめざして～よくわかるカリキュラム・マネジメントの進め方』(フレーベル館)・『事例で学ぶ「要録」の書き方ガイド 幼稚園 保育所 認定こども園対応(中央法規)』・『保育者論-保育者としての専門的成長を支える』(光生館)・『子どもと環境-子どもの感性をひらく保育者のかかわり』(光生館)・『3・4・5 歳児の指導計画(小学館)』・『共著書 3・4・5 歳児のごっこ遊び』(ひかりのくに) 他多数



11月19日(火)

第1部 14:00～14:30
大阪府福祉部による
情報提供(各ブロック共通)

第2部 14:30～16:30
マッセ・市民セミナー
(ブロック研修)



<会場>

ゆうゆうセンター (保健福祉総合センター)
4階交流ホール

定員:150名(参加費:無料)

<申込>ちゃいんどネット大阪(電話 06-4790-2221 FAX06-4790-2223)

- ①FAX、郵便でお申込の場合:裏面の申込票に必要事項を記入の上お送りください。
- ②ホームページでお申込の場合:当法人のホームページ「講座参加申込」よりお申込ください。
※申込受付後、数日で受付完了印に受付No.を記し FAX またはメールで返信いたします。返信がない場合はご連絡ください。
申込受付は先着順です。(※泉州・中部ブロック市・町の方優先受付です)

河北ブロック合同研修 申込用紙 (締切：11月12日)



講座申込

※受付完了印

2024年11月19日(火)

「幼保小の架け橋プログラム」とは ～子どもたちの育ちをつなぐ～

○必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送、当法人のホームページからお申込みください。

	氏名	所属	TEL	FAX
1	フリガナ／	フリガナ／		
2	フリガナ／	フリガナ／		
3	フリガナ／	フリガナ／		
4	フリガナ／	フリガナ／		
5	フリガナ／	フリガナ／		
市町村				
● 当てはまるものに○をしてください。 ・公保 ・私保 ・公幼 ・私幼 ・公こども園 ・私こども園 ・公支援センター ・私支援センター ・小規模 ・認可外 ・行政 ・児童発達支援センター ・企業主導型保育施設 ・事業所内保育施設 ・個人 ・その他()				
住所	〒			
TEL		FAX	Eメール	
担当者名(個人で申込の場合は個人名を記入)				

※お申込み時に取得した個人情報は研修の実施・運営の範囲に限り利用します。

FAX06-4790-2223

会場	ゆうゆうセンター(保健福祉総合センター)
〒576-0034 大阪府交野市天野が原町5丁目5-1	
・JR河内磐船駅下車 徒歩約3分 ・京阪河内森駅下車 徒歩約7分	



会場

 特定非営利活動法人
ちのいるどネット大阪
CHILDNET OSAKA
〒540-0006
大阪市中央区法円坂 1-1-35
大阪市教育会館
TEL: 06-4790-2221
FAX: 06-4790-2223
e-mail: info@childnet.or.jp

